



～早期発見・適切治療の大切さについて考える～
“健康市民よこはま”公開講座
「食事と運動でなおそう！骨粗鬆症」
ご取材のご案内

【日時】 2019年9月17日(火) 14:00～16:00(13:30 受付開始)

【会場】 済生会横浜市東部病院 3階多目的ホール

拝啓 ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

社会福祉法人 恩賜財団 神奈川県済生会横浜市東部病院(神奈川県横浜市鶴見区、以下、当院)は、患者さんに寄り添った医療の実現を目指し、地域住民の方とともに健康とQOLについて一緒に考える取り組み「健康市民よこはま」の一環として、2019年9月17日(火)に、当院整形外科の主催で公開講座「食事と運動でなおそう！骨粗鬆症」を開催いたします。

現在、日本では75歳以上の約3人に1人が骨粗鬆症を抱えており、患者数は約1,300万人¹にも及ぶといわれています。高齢化に伴い患者数はますます増加傾向にあり、特に女性の発病率が高いことが特徴です。骨粗鬆症が進行すれば、脊椎や大腿骨など重要な骨まで骨折しやすくなってしまいます。また、「右足を骨折した後、さらに左足を骨折」というように骨折の連鎖が起こり、結果的に寝たきりになってしまうおそれもあります。しかし、約1,300万人のうち8割ほどが治療を受けておらず、検診受診率もわずか5%ほどにとどまっているのが実情です²。また、従来の整形外科では、骨粗鬆症の結果として起こった骨折を治療することに終始しがちでしたが、本当に大切なことは予防と早期発見、そして病気そのものの根本的な治療になります。

当院では、日本骨粗鬆症学会の認定を受けた医療従事者である「骨粗鬆症マネージャー」を中心とし、複数の職種の医療従事者が連携し、チーム医療として骨粗鬆症の治療に取り組む「OLS運動器ケアチーム³」を設置し、治癒率向上を目指しています。また、整形外科で手術を受けた60歳以上の患者さん全員、さらに外来を受診した希望者に対して、骨密度検査を実施しています。

今回は、骨粗鬆症について「早期発見・適切治療の大切さ」を伝えることを目的とし、整形外科主催にて企画、OLS運動器ケアチームである、医師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士それぞれの立場から講演をいたします。講演会終了後には来場メディア向けに登壇者への質疑応答の時間もご用意しております。

ご多忙中とは存じますが、ぜひともご取材を賜りたく、ご案内申し上げます。

敬具

1 出典:骨粗鬆症の 予防と治療ガイドライン 2015年版 - 日本骨粗鬆症学会

(http://www.josteo.com/ja/guideline/doc/15_1.pdf)

2 出典: The Journal of Japan Osteoporosis Society, vol.4, No.4, 513-522

3 本案内状3枚目に詳細記載しております

<本件についてのお問い合わせ先>

済生会横浜市東部病院 広報事務局((株)オズマピーアール内) 担当: 有道、白石

TEL: 03-4531-0212 FAX: 03-6677-1000 Email: healthcare@ozma.co.jp



【開催概要】

■タイトル

“健康市民よこはま”公開講座
「食事と運動でなおそう！骨粗鬆症」
～早期発見・適切治療の大切さについて考える～

■日時

2019年9月17日(火) 14:00～16:00(13:30 受付開始)

■会場

済生会横浜市東部病院 3階多目的ホール

■進行(予定)

14:00～14:30 整形外科 梅津太郎「骨粗鬆症のABC」
14:30～14:55 薬剤部 竹之内正記「骨粗鬆症のお薬をちゃんと飲んで安全に続けるコツ」
14:55～15:20 栄養部 横手隆幸「骨粗鬆症と食事 ～不足しがちな栄養素～」
15:20～15:45 リハビリテーション部 山内綾乃「毎日続けようコツコツ体操」
15:45～15:50 閉会
15:50～16:00 質疑応答(メディア向け)
※同日 13:30～16:00 にて骨密度検診(事前予約制)も実施いたします。

■アクセス

社会福祉法人 恩賜財団 神奈川県済生会横浜市東部病院
〒230-8765 神奈川県横浜市鶴見区下末吉 3-6-1



<交通のご案内>

■車の場合

東京方面から:首都高速道路「浜川崎IC」または「汐入IC」出口をご利用ください。

横浜方面から:「岸谷生麦IC」または「子安IC」出口をご利用ください。

※上記 IC いずれからも当院まで約15分。「新鶴見橋西側」交差点をお入りください。



【登壇者紹介】

済生会横浜市東部病院整形外科医員

梅津 太郎(うめづ たろう)

慶應義塾大 2011 年卒

専門分野

股関節外科、膝関節外科、人工関節手術、整形外科一般

学会専門医・認定医

日本整形外科学会整形外科専門医



【OLS 運動器ケアチーム】



骨粗鬆症に対して、当院では OLS 運動器ケアチームが活躍しています。OLS は「骨粗鬆症リエゾンサービス (osteoporosis liaison service)」という意味で、複数の職種の医療従事者が連携し、チーム医療として骨粗鬆症の治療率向上などを目指しています。

OLS 運動器ケアチームは医師、看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、医療ソーシャルワーカーなどで構成されていますが、特に中心的な役割を果たしているのが「骨粗鬆症マネージャー」です。日本骨粗鬆症学会の認定を受けた医療従事者で、骨粗鬆症の治療やケアに関する専門的な知識を持ち、患者さんと医師との懸け橋として活躍しています。

(本年度 日本骨粗鬆症学会奨励賞受賞)

【済生会横浜市東部病院について】



当院は平成 19 年 3 月 30 日に開院しました。横浜市東部地域の中核病院として「医療を通じて生命(いのち)を守る」という理念のもと、常に一步先の急性期医療の提供を目指し、国が示す 5 疾病・5 事業の推進、並びに近隣の病院、診療所及び介護・福祉施設との連携体制の強化による、地域完結型医療の構築に努めております。救命救急センターを併設し、小児科救急、精神科救急を含む救急医療に積極的に取り組み、災害時には災害拠点病院としての機能を果たします。がん、心疾患、脳血管疾患等に対する高度専門医療についても、最新鋭の医療機器を導入するなど一層充実させてまいります。また、現場を離れている潜在看護師の復職支援など地域貢献にも積極的に取り組んでおります。⁴

4 出典：神奈川県済生会横浜市東部病院 (<https://skanagawa-saiseikai.jp/facility/10.html>)



済生会横浜市東部病院 広報事務局((株)オズマピーアール内)行

FAX:03-6677-1000

～早期発見・適切治療の大切さについて考える～
“健康市民よこはま”公開講座
「食事と運動でなおそう！骨粗鬆症」
ご取材のご案内

【日時】2019年9月17日(火) 14:00～16:00(13:30 受付開始)

【会場】済生会横浜市東部病院3階多目的ホール

お手数ですが9月16日(月)までにFAXにてご返信ください。

ご出席 / ご欠席

貴社名	
ご所属	
ご芳名	(他名)
カメラ	<input type="checkbox"/> 有(スチール / ENG) <input type="checkbox"/> 無
TEL	
FAX	
E-MAIL	
通信欄	

※ご記入いただいた個人情報は、お申し込みの受付や資料の送付、当日の運営、ならびに今後の同種イベントのご案内の目的で利用させていただき、それ以外の目的で利用しません。